

太閤秀吉功路とは

豊臣秀吉や加藤清正の生誕地として知られる、名古屋市中村区。区内には、武将にゆかりのある地名や史跡、歴史的・文化的な資源が点在し、「武将のふるさと」として親しまれています。それらの地域資源を活用し、名古屋の玄関口である名古屋駅の西側「駅西」を出発点とし、大正から昭和の雰囲気を残すまち「大門」を経て、秀吉生誕の地（豊公誕生之碑）の石碑が立つ「中村公園」までの道のりを散策路として設定しました。その道標として、秀吉の生涯を描いた「太閤秀吉モニュメント」を30基設置し、このルートを「太閤秀吉功路」と命名しました。



豊臣秀吉画像(部分) 名古屋市指定文化財 名古屋市秀吉清正記念館蔵

太閤秀吉について

秀吉は、織田信長・徳川家康と並ぶ三英傑の一人。名古屋市中村区に生まれ、はじめは木下藤吉郎と名乗っていました。人心を掴むことが得意で、名だたる有能な武将を配下に。織田信長に仕官しましたが、本能寺の変で信長が明智光秀に討たれると、山崎の戦いで光秀を破り、後に天下を統一。天下人となりました。低い身分から天下人への成り上がりは、「戦国一の出世頭」と評されており、戦国時代に燦然と輝く「太閤秀吉」の生き様や人間的な魅力は、今なお我々を魅了し続けています。

太閤秀吉モニュメント



ここに注目 レリーフの絵が動き出す! 秀吉の大出世アニメーションが楽しめます。

名古屋駅から名古屋駅西銀座通商店街、新大門商店街を經由し、大鳥居から参道を通して中村公園まで至る「太閤秀吉功路」。そのルート上に、豊臣秀吉が生まれてから天下統一を果たすまでの生涯を描いたモニュメントを設置。名古屋城石垣風土台の上に、江戸時代に流行した「絵本太閤記」の挿絵をモチーフにしたレリーフ、歴史を感じさせるオブジェを配置しました。

中村生まれ

太閤秀吉

太閤秀吉功路